

# 金澤北ロータリークラブ



「暁に」 石川県立金沢二水高校

得能節朗 (とくのう せつろう) 1930~

1978年(昭和53年)金沢美術工芸大学教授、1995年(平成7年)同大学名誉教授、1987年(昭和62年)北国文化賞、1995年(平成7年)石川テレビ賞、同年石川県文化功労賞、同年金沢市文化賞、同年第27回日展内閣総理大臣賞受賞、日展評議員、北陸日彫会会長、石川県美術文化協会副会長、日展審査員6回、金沢市在住。

金沢北ロータリークラブ創立10周年記念事業として発刊した

金沢北地域誌「**香我の譜**」より

五十嵐道甫のこと

五十嵐道甫作「秋野蒔絵硯箱」

大場勝雄



金の沃懸地に、三日月と秋の野の風情を精巧な蒔絵で描く。室町期の気品と江戸初期の華麗さを、みごとに調和させており、加賀蒔絵のすべての技法の祖型が凝縮されている名品。姉妹作の秋月野景蒔絵硯箱（石川県指定文化財・石川県美術館保管）とともに、初代道甫の代表作として知られる。谷村良治氏所蔵。重要文化財。

右も左も、目の前の石段の上にも寺、寺。卯辰山麓寺院群と呼ばれているところである。ここに日蓮宗、妙雲山真成寺がある。「鬼子母神さん」と呼んで、子授かりの寺、安産のあらたかな寺としてなじみ深い寺である。寺内に加賀蒔絵の始祖といわれる、五十嵐道甫父子の供養塔があり、

墓所には道甫の死後、五十嵐家の名を名乗った門人、蒔絵師宗兵衛・宗平一族の墓がある。「文政六年六月十七日造之、蒔絵師宗平」と彫られている。

室町時代後期の蒔絵界には、幸阿弥・五十嵐両家が名門の家柄として重きをなしていた。両家は室町將軍に御用蒔絵師として仕え、江戸初期に入って、幸阿弥家は徳川家に、また五十嵐家は前田家に召され、江戸と加賀の地に、それぞれ見事な花を咲かせた。

道甫は、寛永年間（一六二四—一六四四）、三代前田利常に、加賀藩細工所の漆工指導者として招かれた。これが初代道甫（古道甫、忠三郎）で、金沢・京都を往復して指導に当たったといわれ、延宝七年（一六七九）京都で歿している。忠三郎の子の喜三郎が父と共に金沢に来て、御門前町（現在の尾山町）に永住し、元禄末年に金沢で歿したといわれる。当時最高の技術保持者であった道甫父子が、金沢に来て、王朝文化の伝統を伝え、加賀の地域性をも加えて、巧緻・清雅・優美な格調の高い加賀蒔絵の基礎を築いたといえる。

二代道甫で五十嵐家の血筋は絶えて、以後、門人の宗兵衛が家名を名乗り伝統を継いだ。真成寺過古帳には、「直至院秋白日道、五十嵐道甫事、元禄四年七月二十日」とあり、翌元禄五年（一六九二）二月一日には道甫の妻が他界した、とある。また「昭和三十五年三月二十二日、蒔島ため、七九歳が、金沢市此花町四ノ二十四作田義男方にて死去」とあり、五十嵐家最後の人であった、と真成寺の深村師が話された。道甫ゆかりの真成寺には、毎年八月二〇日、金沢漆器関係の人達が相集い、供養と先人の想い出を話し合っている。

五十嵐道甫に関する史料は少なく、明瞭でないが、道甫父子によって蒔絵の基盤が打ち立てられ、立派に伝承され、更に発展して今日の金沢漆器があるといつてよい。



本年度特別企画十回シリーズ講話  
大場松魚先生の“私の歩んだ道”  
5月9日で完了しました。

### “私の歩んだ道”

- 第1回「私の歩んだ道 開けゴマ」…… (7月12日)
- 第2回「絵日記(図案日誌)」…… (8月2日)
- 第3回「蓬萊の棚について」…… (9月6日)
- 第4回「蓬萊の棚 その2」…… (10月4日)
- 第5回「日本伝統工芸展のこと」…… (11月8日)

- 第6回「私の歩んだ道—自然に学ぶ、人に学ぶ、物に学ぶ」…… (12月6日)
- 第7回「古美術に教わる」…… (2月7日)
- 第8回「私の歩んだ道—古美術鑑賞と礼儀」…… (3月14日)
- 第9回「桃山時代の美術工芸」…… (4月4日)
- 最終回「私のこれから」…… (5月9日)

## お知らせ

6月13日(木)例会 講話の時間 …… ビデオ鑑賞の会とします。  
(13時より14時15分までの予定)

## ニコニコボックス

5月9日

百万石RC 市島明子君

大場先生、10回の講話お疲れ様でした。お話、伺えてよかったです。ありがとうございました。

合田君、卯野君

講師に大場松魚先生をお迎えして。今回は第10回目(最終回)の講話となりますが、長い間、どうもありがとうございました。

渡邊君 大場先生の10回シリーズも今回が最終回となりました。1年間本当にありがとうございました。

乙村君 大場松魚先生、10回シリーズ特別講話、いよいよ今回が最終回となりました。

一年間、長丁場の御苦勞に感謝申し上げますと共に、元気で完走された事、心からお喜び申し上げます。

俵君 5月2日は、夫婦共元気で結婚50年の金婚式を迎える事が出来ました。又、私は77才の喜寿を迎える事が出来ました。

中谷君 今年も二人元気で結婚記念日を迎えました。47回目になりました。

越田君 誕生月です。

萩原君 誕生、結婚月です。

安宅君 長女が嫁に行ってくれました。

磯野(進)君

第63回北RCコンペで、本年度初めてのゴルフで優勝出来ました。ありがとうございました。

合計 32,000円(累計 1,893,000円)

5月16日

金沢東RC 田中孝司君

本日メーカーキャップさせていただきます。

卯野君、渡邊君

下郷先生をお迎えして。毎回ありがとうございました。

上田君 この度、森山校下の町会連合会長に就任しました。老骨にムチ打つ形になり、決してニコニコ顔ではありませんが、ニコBOXに。

合計 8,000円(累計 1,901,000円)

# 親睦家族旅行 柏崎・糸魚川方面

5月26日(日) 午前7時30分 加州建設駐車場集合出発  
午後7時頃 帰着の予定

## “ロータリーの友” より

◇アフガニスタン復興支援  
会議で議長を務められた  
緒方貞子氏  
ロータリー財団奨学生  
で日本で奨学金を受け  
た女性第一号です

◇ロータリー  
俳壇  
臘梅の  
香とは  
日にも  
溶けさうな  
中村 曜子  
金沢北

## “本年度特別企画 十回シリーズ講話”

下郷 稔先生

第9回 (5月16日) 齊泰による兼六園の完成

最終回 (6月 6日) 兼六園の最大の特徴

### 第1401回例会

◆5月9日(木) はれ 12:30~13:30 松魚亭

- 講話  
人間国宝 大場松魚氏  
「私のこれから」
- 出欠  
出席 49名 欠席 24名 出席率 67.12%  
ビジター 12名
- 来訪者 (敬称略)  
金沢RC 蚊谷八郎 橋本一次 織田義夫  
金沢東RC 大塚滋雄  
金沢西RC 坂井美紀夫 赤星輝明  
金沢南RC 市山 勉 北川泰信 神谷昌利  
みなとRC 林 靖生 打田栄一  
百万石RC 市島明子
- 皆出席顕彰  
3カ年 大西 弘君
- お誕生日祝 (敬称略)  
6日 越田和好 6日 銭亀賢治  
13日 萩原啓介 15日 橋本和雄  
18日 木村功一 22日 佃 一成  
23日 松本範夫 31日 森 大
- ご結婚記念日祝 (敬称略)  
2日 磯野洋明 3日 俵外代吉  
5日 本江他美夫 5日 深山 彬  
5日 萩原啓介 6日 米澤修一  
7日 中谷栄治 13日 坪田良三  
25日 竹中健次

### 第1402回例会

◆5月16日(木) はれ 12:30~13:30 松魚亭

- 講話  
元兼六園管理事務所々長 下郷 稔氏  
「齊泰による兼六園の完成」
- 出欠  
出席 47名 欠席 26名 出席率 64.38%  
ビジター 12名
- 来訪者 (敬称略)  
金沢RC 佐藤 博 向井行男 古丸 健  
藤田士郎  
金沢東RC 田中孝司 厚見益樹  
金沢西RC 中村吉輝  
金沢南RC 荒井源空 本多勇夫 玉利俊一  
香林坊RC 北川善昭  
みなとRC 中島靖夫
- 幹事報告  
○本日、次年度理事会 18:30~ 石亭

## 理 事 会 報 告

5月9日(木) 出席者 18名

- ◆審議事項
  - ①講師謝礼の件  
大場松魚氏
  - ②講話保存の件  
先生には、テープおこしをした原稿とテープをお贈りする。  
全会員に10回シリーズを録音したテープ(5本1組、  
9,000円)の希望をとる。
- ◆各委員会報告
  - ①企画委員会  
6月13日(木)、大場先生10回シリーズ講話完了を記念して、ビデオ鑑賞の集いとします。例会時間を45分延長します。

会 長：合田 昌英 S A A：内山 正義  
会長エレクト：佃 一成 会 計：畠 善昭  
副 会 長：米澤 修一 広報委員長：乙村 舜吉  
幹 事：卯野 正博 会 員 数：75名  
副 幹 事：玉田 善明 クラブ設立：昭和48年10月3日

例会日：木曜日 12:30~13:30  
例会場：松魚亭 金沢市東山1-38-30  
TEL<076>252-2271 FAX252-2273  
事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内  
TEL<076>222-2525 FAX224-2882



この会報は再生紙を利用しています。